

住まいのスタイル

松野尾 仁美

第四回

自然生かし省エネ生活

エ夏の暑い時期、お住いの  
よ。エアコンはフル稼働でし  
家の近頃は、異常気象なのか、  
ど。高温にも熱中症になるほ  
し。ばです。省エネルギーの  
観。点から、住宅の高気密、  
高。断熱化が進んでくること  
建。物の性能を上げることで  
重。要なのは周知の通りです。  
そ。のうえで、高効率なエア  
ン。だけ頼るのではなく、コ  
自。然と共にあるのは日本人の  
住。まい方を直したみませ  
ん。か。設計工房（福岡市の  
1。級建築士江藤眞理子さん  
は。太陽光や熱風とい  
つ。た自然エネルギーを受  
的。パッシブ）に利用して、  
機。器にできるだけ頼らず、  
快。適な暮らしにつなげる設  
計。を行っていただきます。こ  
た。手法は「パッシブデ  
イ。ン」と呼ばれています。  
こ。の手法を取り入れ、でき  
暮。らせれば、お財布にと  
て。も、地球環境にとっても、  
い。いことづくめですね。  
ル。ギは冷房費などのエネ  
無。縁ではあります。暮らし  
い。手が、窓やカーテンをこ  
ま。めに開け閉めしたり、ゴ  
し。やなどの「緑のカーテン」  
を。活用したりする生活行  
が。省エネに効果的です。私  
自。身は、自然効果のカーテン  
可。能な限り受け付けています。  
フ。ラシールと考えていま  
す。°

江藤さんが設計した住  
宅ガイドを渡して、暮ら  
方の説明を行うときに、  
通。常住宅の引き渡し時  
行。わかれる「ガス給湯器  
扱。い説明」は、設備器  
や。食洗機などの「ガス  
説。明が一般的で、暮ら  
の。説明は「実践のタイプ  
フ。スタイルの実践のため  
は。関係性を理解してもら  
可。欠です。トリセツは不  
ま。し。具体的な例を挙げて  
あ。る家では、夏の時季の朝  
。時。刻くらいに天窓と一階  
窓。を開け、室温 $27^{\circ}\text{C}$ の  
空。気を $23^{\circ}\text{C}$ に下  
を。入れ替えます。内部気  
が。入ると、外付けたら  
で。窓を締め、外付け  
ン。ドも下ろします。外  
気。す。ると日中に少しづ  
は。温 $27^{\circ}\text{C}$ が上がるも、外  
つ。つ、 $27^{\circ}\text{C}$ から $28^{\circ}\text{C}$ に留  
う。結果が得られていま  
住。宅の性能が涼しいと  
提。で、取り入れ、暑い外  
気。を窓などに入れて、暑  
前。に窓など閉める、い  
た。上。昇を抑制して、室  
温。°。上昇を抑制して、  
す。°。パッシブな住  
ら。す。人は、アクティブ  
的。葉は、住まいが積極  
言。行を抑えらるし、積  
に。荷を動かす、暮ら  
負。荷を動かす、暮ら

西平	1	りしする
日成	級（	切気°こ
本2	建九	つを皆と
新8	築州	て配さを
聞年	士産	みっん端
朝7	、業	までも的
刊月	福大	せ、暮に
掲1	岡学	ん暑ら示
載5	市准	かいしし
日	）教	°夏方て
	授	をにい
	・	乗少ま